

耳から
はじめる
健康



シグニア補聴器



～早めに脳に音を届けるために～

認知症と難聴

監修

小川 郁 先生

慶應義塾大学医学部 名誉教授

オトクリニック東京 院長

補聴器専門店
医療機関向け

TAKE FREE

ご自由にお取りください

難聴は認知症の危険因子

難聴になると認知症のリスクが高くなる—。

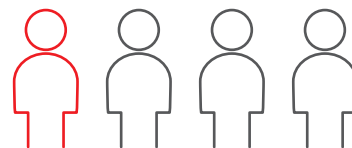
そんなショッキングな報告が厚生労働省から発表されました。

超高齢社会・日本に暮らす私たちにとって

身近な問題「認知症と難聴」のこと、家族と一緒に考えてみませんか？

日本の高齢者4人に1人が認知症

- 2012年、日本の認知症患者は**462万人**でした(厚生労働省調べ)。
- 高齢者の**4人に1人**は認知症、またその予備軍といわれています。
- 2025年には、患者数が**700万人**を超えると見られています。



難聴は認知症発症要因の一つ

2015年1月、政府は高齢化が急速に進む日本の問題に、認知症の対策強化に向けての国家戦略である**新オレンジプラン**(認知症施策推進総合戦略)を策定。その中で認知症の危険因子として「難聴」が「加齢」や「高血圧」他と並んで挙げられています。

更に2020年、世界的医学誌LANCETは世界的アルツハイマー協会会議の総説として、難聴を放置することは修正可能な認知症の最大のリスク要因であると報告しました。

新オレンジプランが提言する認知症を引き起こす要素(危険因子)

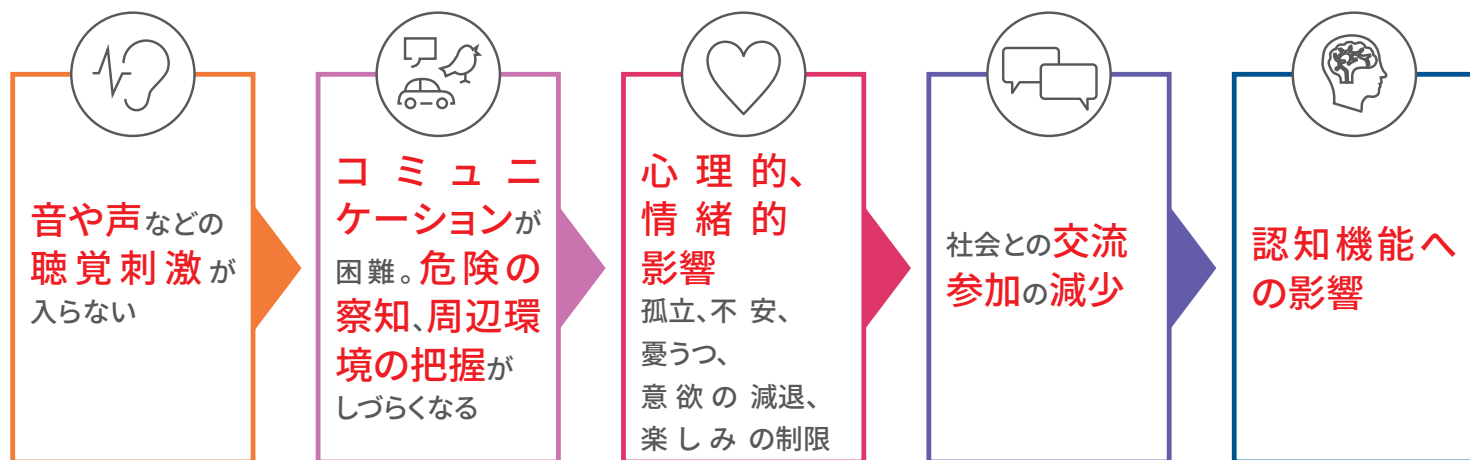


難聴と認知症の関係

難聴は進行するにつれ、様々な影響を及ぼします。

難聴になると、周囲からの情報量が絶対的に減少します。その結果、他人の言っていることがよく聞きとれない、会話がうまく成立しない、という経験を繰り返し、周囲との関わりを避けるようになります。そして、だんだん社会との交流が減少し、精神的健康にも影響を与え、認知機能の低下をもたらすことがあります。

聴覚障害による影響の広がり^{※1}



難聴があると必ずしも認知症になるわけではありませんが、難聴によりコミュニケーションが少なくなったり、社会との関わりが減ったりすることで認知機能に影響が出る可能性があります。

※1 出典：(公財)テクノイド協会「福祉用具シリーズ vol.19」

ちょっと一息 Column

「研究で明らかにされた難聴と認知機能低下の関係性」

聴力の低下は認知機能の低下に関連するということは、さまざまな研究でも示されています。

例えば、1年の加齢による認知機能の低下を比較したアメリカでの研究によると、健康な人の認知機能テストのスコアは0.5減だったのに対して、25デシベルの難聴をもつ人のスコアは3.86減でした。これ

は、健康な人の約7年分の加齢に伴う認知機能低下が、難聴者には約1年で起こりうるということになります。

難聴が認知症の発症要因の一つである事は、国内外問わず多くの研究機関からも注目を集めています。

出典：Lin FR: Journal of Gerontology, 2011
National Health and Nutritional Examination Survey (NHANES)

こんなことはありませんか

「声をかけても返事がないから余計な話はしない」

聞こえの問題で、家族や友人とのコミュニケーションがしにくいと感じていませんか？
コミュニケーションがうまくいっていないのは、もしかしたら難聴が原因かもしれません。



- テレビの音が大きいと言われる
- 会議や習い事で聞き取れない
- お友達との会話が楽しめない

該当する場合は
聴力が低下しているかも
しれません

聞こえにくさは自覚しにくい

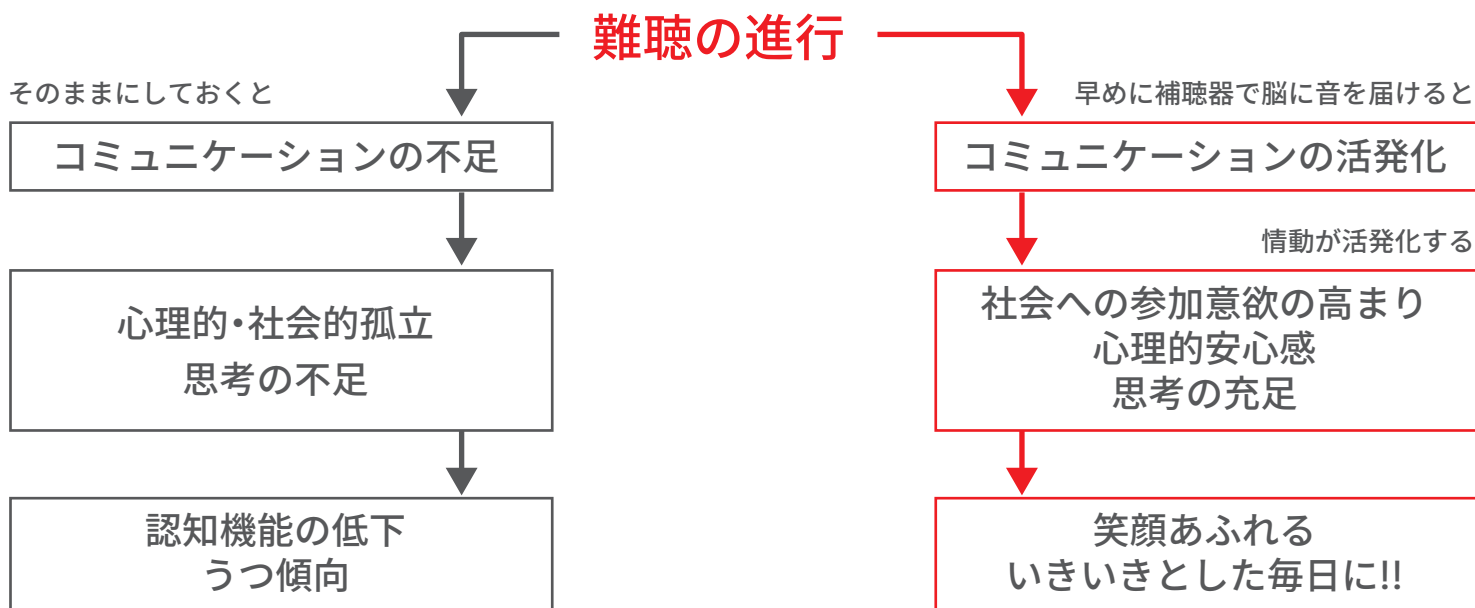
加齢による聞こえは徐々に低下するため、本人も気づかないまま対応が遅れることが少なくありません。また難聴は見えにくい障害で周囲の人から理解されにくい側面もあります。「テレビの音が大きすぎるので一緒に見ない」「同じことを繰り返し尋ねられるので面倒」など、難聴に対する理解不足のために人間関係にも影響を及ぼすこともあります。

あなたの聴力はどんな状態でしょうか。シグニア補聴器のWEBサイトではオンラインで聴力のレベルを簡単にチェックできるツールを用意しています。まず確認してみましょう。



補聴器を使うことで、脳に音を届けましょう

難聴の進行をそのままにしておくと、コミュニケーションが不足し、孤立が進み、最終的には認知機能の低下やうつを発症するリスクが高まります。早めに補聴器を使うことで脳に音を届けましょう。



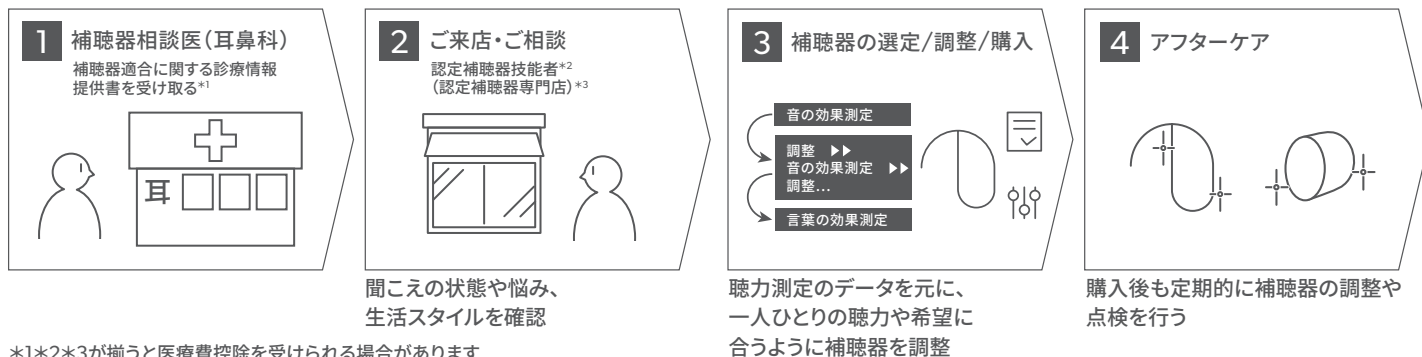
早めの対策が大事なんです

※難聴を放置すると必ずしも認知症を発症するわけではありません。 ※補聴器で必ずしも認知症が予防できるわけではありません。

補聴器購入の流れ

補聴器取扱店では、お客様の聞こえの状態をお調べし、生活習慣をお聞きした上でお客様に合った補聴器の選定を行います。

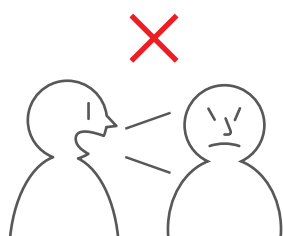
補聴器購入の流れ



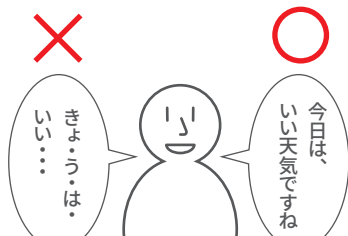
*1*2*3が揃うと医療費控除を受けられる場合があります

周りの方へのお願い

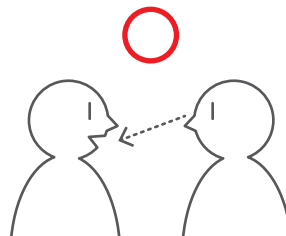
聞こえづらい方にとっては、周りの方の少しの気遣いがあることで、聞き取りやすくなります。以下の点に配慮して会話をたくさん楽しみましょう。



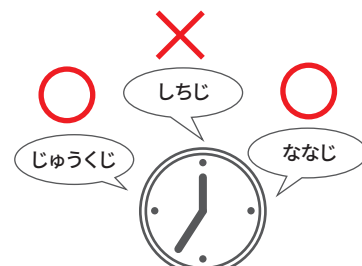
耳もとで大声で話すのはNGです



言葉を区切りすぎず ゆっくり、はっきり



できるだけ正面から 口もとを見せる



聞きまちがしやすい 言葉は言いかえる

シバントス株式会社

〒242-0007 神奈川県大和市中央林間7-10-1 三機大和ビル 6F

■ 個人のお客様専用窓口

「シグニア補聴器」お客様コールセンター

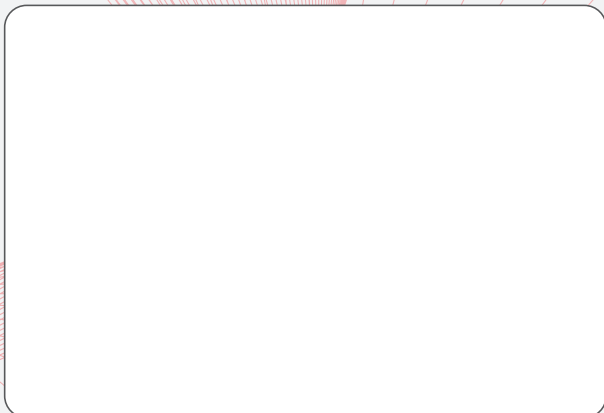
営業時間 9:00-17:00 (土・日・祝日 定休日)

Tel:0800-888-0303

Tel:046-289-0303 Fax:046-407-1133

※本フリーコールはIP電話からはつながりません。
その場合は通常の電話番号までお問い合わせください

シグニア補聴器のご相談・ご用命は当店へ



聞こえの詳細な検査は、耳鼻科専門医を受診してください。補聴器は適切なフィッティング調整により、その効果が発揮されます。しかし、装用者の聞こえの状態によっては、その効果が異なる場合があります。

医療機器製造販売業許可番号 14B2X00018 この冊子の内容は

2021年11月時点のものです。

21.11.JP.17001309



6月6日は補聴器の日